

## 教育学部の教育目的

教育学部は、人間と教育に関する深い理解と、科学・芸術・文化に関する専門的知識にもとづき、教育実践力を高めることで、次代を担う子どもたちの成長と発達を支援していくことのできる高度な資質・能力をもった教員の養成を目的とします。

## 教育学部ディプロマ・ポリシー

教育学部では、以下の能力を身に付けた学生に対して、学士の学位を授与する。

### 学校教育教員養成課程 <学士（教育学）>

1. 教職に使命感を持ち、豊かな人間性を備え、こどもへの教育的な愛情を有する。
2. 教育に関する専門的な知識・技能と、実践的な力の基礎を有する。
3. 学校における現代的な課題を理解し、それらに対応しようとする態度を有する。
4. 教員としての資質を高めて自ら成長を続けようとする姿勢を有する。

## 教育学部カリキュラム・ポリシー

教育学部では、以下の方針に従ってカリキュラムを編成する。

### 学校教育教員養成課程

1. 教職に関する科目では、学校教育やこどもの発達に関する理解を深めるとともに、教員としての使命感と責任感を育む。
2. 教科に関する科目では、学校での授業の裏付けとなる各教科内容の高い専門性と、教育方法に関する基礎的な能力を育む。
3. 教育実習では、4年間を通じた附属・公立学校での実習により、現代的な教育課題を理解するとともに教育実践力の基礎を育む。
4. 卒業論文・卒業制作等を必修とし、3年次から2年間にわたる少人数のゼミ指導を通じて、一つの課題に継続して主体的に取り組む姿勢を育む。